

【別荘】千葉いすみ美術倶楽部建設奮闘記

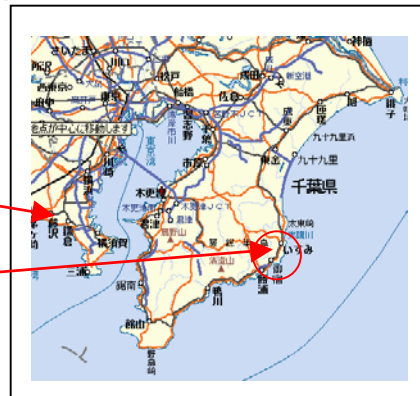
土地の購入から10年。手作りの別荘―「千葉いすみ美術倶楽部」美術倶楽部」が完成。みなさん遊びに来てください。

10年間の建設奮闘記をまとめました。

春名自宅は藤沢です

<アドレス>

千葉県いすみ市下原458-8（春名別荘）



【土地購入－1997年9月】

かみさんの友人から千葉県夷隅の土地分譲の話があった。

その友人の故郷で同級生がやっているらしい。見るだけと早速出掛けた。10年前は東京湾アクアラインはまだ出来ていません。



久里浜からフェリーで金谷へ出て

「新清ハイツ」半場社長の案内で分譲地の見学

5～6時間かかってようやく千葉県夷隅郡大原町へ到着。曲がりくねった山道でかみさんは車酔いになるし遠いなあというのが感想。私の故郷は岡山県英田郡大原町です。同じ大原町という親しさと風景もどことなく似ている。かみさんはすっかり気に入って即契約となりました。115坪の土地です。

【植樹－1998年2月】

3年計画で別荘を建てようと春になって植樹開始。別荘の建物の位置を決め中央に桜を植えました。今から花の下のパークを想定。大好きな柿の樹を3本、紅白の梅の樹、プラム2本、花梨、椿、グミ、ブルーベリー、ブラックベリー等等ながら果樹園。植え始めてから大雨になり大変でしたがおかげで全部活着し大成功。国吉の国松旅館へ泊まっての2日間の作業でした。



雨の中の植樹

【草刈－1998年9月】

待望の東京湾アクアラインが完成。自宅から別荘までは107キロ、2時間で行ける。早朝最短時間は1時間40分を記録。建築予定部分に一部土盛をし建設準備。周りの土地も完売の様で家が建ち始めた。



アクアライン海ほたるで



草刈と土盛り
佑ちゃん手伝い



【毎年の草刈 ～2005年8月】

とにかく草の勢いはすごい！
行く度に植樹は草の中に埋もれて見当たらない。掘り出すように草刈草刈の連続。3年計画の建設資金もかみさんのはる画廊へつぎ込んで返済の見込み無し。年3回は草刈が必要で7月、9月11月位に出掛ける。



息子達や友達を誘って毎年草刈

2000年5月 草に埋もれた植樹—小林さん手伝いに

の連続。草刈鎌を購入。早朝到着し涼しい午前中に作業。その後勝浦海岸の食堂で魚料理を食べて帰宅するパターンが続いた。樹がだんだん大きくなって草刈は楽にはなってきた。



001年10月草刈



2002年1月草刈



2002年8月草刈



2002年11月 柿実る



2003年7月 草刈鎌で格闘



2003年11月草刈

草の勢いは背丈位まであり、刈り取った草を積み上げると大きな山になる。肥やしを作って樹の周りへ鋤きこみます。



2004年4月草刈

佑ちゃん、あかねさん手伝い



2004年11月巨大花梨



2005年8月草刈

【別荘建設準備－２００５年２月～】

もうすぐ定年（２００５年１２月）を控えて別荘を建設することを決意。家を建てる場所は盛り土をする。以前この辺り一帯が大雨で２０センチ浸水したという情報で付近の新築は盛り土をしている。すぐ裏が落合川で現在護岸工事中。これからは大丈夫だと言う人も有りますが念のため盛り土。

工事開始は定年と同時と考えて盛り土の後はさつま芋を植えることとした。マルチにして芋の苗を植えたので雑草対策にもなるし一石二鳥。夏に１度草取りだけで秋には車のトランク一杯の収穫がありました。



さつま芋植え付け



新しい土でしたから
大豊作でした。

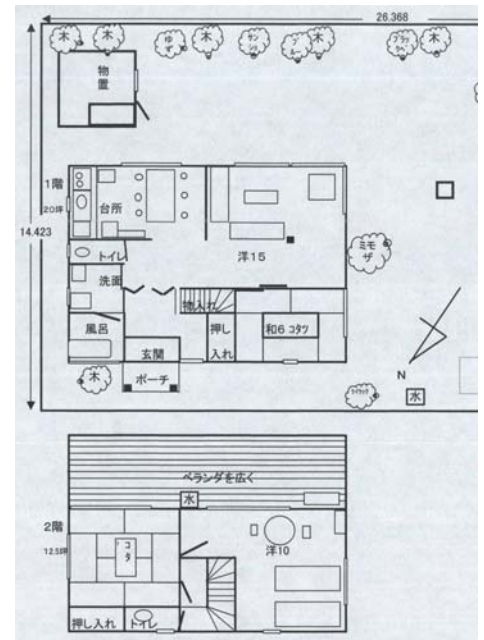
契約の後準備の整理

<建設契約－２００５年１２月>

考えていた図面を友達の川崎さんが設計図面にしてくれたのでそれを持って建築工務店を探しに国吉へ。土地分譲の新清ハイツへ相談。予算不足で内装工事はすべて自分でやりたいと要求。半場社長曰く『一番しんどい工事だけ引き受ける業者はいないよ』とのこと。結局半場社長が引き受けてくれることとなった。見積もり依頼、結果を見て交渉に行く。徹底的に切り詰めたところ建坪 32.5 坪、730 万円となった。設計の中村さん、これでは倉庫と同じ単価だと半場社長と相談。事情を理解いただきそれでも引き受けていただくこととなった。感謝！感謝！。

<工事開始－２００６年１月>

年が明けて工事開始の連絡。別荘お隣さんからもう家が建っているけど来ないのかと問い合わせ電話。どうやら工事開始の連絡が建前だったよう。あわててかみさんと出掛ける。本当に建っているのにびっくり。必需品の軽トラは３人の子供達が協力とのプレゼント。もうすでに屋根の工事中。棟梁の高梨さんと相談、３月から内装の工事可能。２月でも一部可能とのことで準備に入る。



建設図面<建坪 32.5 坪>



の高梨さん



屋根の工事中



子供達のプレゼントの軽トラ

<内装工事開始－２００６年２月>

２月中旬、業者さんの工事はほとんど外周わりの仕事になった。絵の仲間の伊藤さんと中嶋さんの手伝いを受けて内装工事を開始。とにかく床を張らなければ始まらない。２階の和室をねぐらにして泊り込み。まだトイレも風呂もない。階段も当然ないので２階へはしごで登る。夜の酔っ払ってのはしごの上り下りはかなりの危険を伴う。幸い落ちこちることはなかったが。



カインズホーム大原店で材料調達



広いベランダの工事も開始



友達と床工事



壁の工事－ワインレッド色が冴える



水道工事



下水工事

<兄貴と風呂工事－２００６年３月>

友人から不要タイルのを大量にもらった。色とりどりの半端タイルであるが立派なタイルである。岡山の兄貴に相談してタイル風呂を作ることにした。兄貴はずいぶん昔に左官の仕事を手伝ったことが在る。田舎の風呂も兄貴の手作りであり安心して任せる。３月に入って岡山から兄貴が来た。まだトイレが無く国吉の駅やとんぼの沼のトイレを借りて済ませる。不便これなく、とにかく伊藤さんと頑張っようやく１階のトイレが完成。水道も使えるようになった。



兄貴・岡山の奥さんへ電話



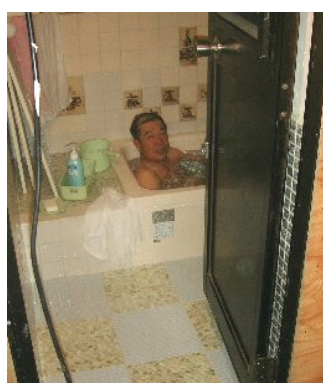
風呂工事用の資材



風呂タイル工事中



洗濯場もタイルで工事



完成の風呂に入る兄貴



兄貴岡山へ帰る日息子夫婦と

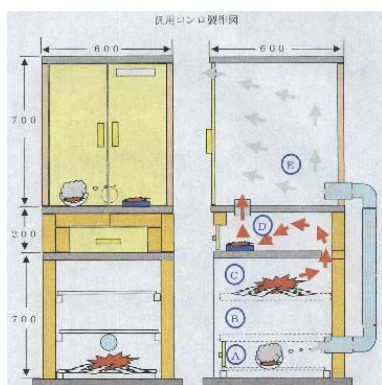
一週間も風呂に入っていない。近くに温泉も無いので一泊だけ民宿・国松旅館へお世話になる。
風呂が完成して最初は兄貴に入ってもらう。仮説電灯の光で今ひとつだけれど大満足。
2週間のタイル工事を終わって兄貴は岡山へ帰っていった。

＜燻製炉作りー2006年3月末＞

3月末、プラムの花盛り。QCサークル京浜地区顧問の中野先生ご夫妻を迎える。中野先生はアウトドアのベテラン。庭に本格的な燻製炉を作ろうと提案あり設計をお願いした。奥様もご協力いただくことになり壁の工事が急がれる。はる画廊の絵の先生、藤井さんにお手伝いいただき2階の洋間の壁を突貫工事。中野先生ご夫妻のプライバシーを確保。



壁作業の藤井さん



燻製炉の設計図

燻製炉はレンガ造り。燻製には冷燻、温燻、熱燻の3種類がある。冷燻は23度以下、温燻は50度位、熱燻は85度位まで上げます。そのため温度調節が必要で煙を冷やす煙突を付けたり、ガスコンロの設置場所が必要。燻製チップを置くところは焼肉の設備と兼用、ガスコンロの設置場所はオープンとしても使えるよう多目的に設計されたすぐれもの。

さっそくカインズホーム等で材料を調達し制作開始。土台のコンクリートからレンガ積み工事、市販のコンクリート側溝蓋を活用したり悪戦苦闘。3日間で完成しました。燻製箱は木製で作ります。



セメントをこねる中野先生



製作中



コンロ部分の完成

＜悪戦苦闘の天井作業ー2006年4月～8月＞

4月から新しい仕事に就いて休日利用の作業となった。天井の作業も一人でできる方法を模索。伊藤さんの知恵でブロック毎に下で組み立ててから天井に取り付ける方法を考案。上手くいった。



垂木の枠を天井に取り付け



垂木にラス板を取り付けてから化粧版を貼る



2階和室の天井貼り

＜再度のさつま芋植え付けー２００６年５月＞

５月の連休となりかみさんも手伝いに。今年もまだ花壇はできないので空き地はさつま芋を植えることとした。とりあえず別荘の設備もほとんど整いのんびりと工事を進めることにして休日を楽しんだ。



２階ベランダのかみさん

さつま芋の植え付け

ベランダにテント取り付け

サラリーマン勤めになるとなかなか来られなくて夏休みに集中作業。かみさんも手伝いに来たけれど暑い暑いでお昼ね主体。周りの田んぼから吹く風は気持ちいい。夜はけっこう涼しい。稲の発散する水蒸気で早朝は霧が降る。霧降高原と同じとお隣の渡辺さん。でも稲刈りが終わると霧もピタッと止まるらしい。



のんびりとかみさん

周りの美しい稲田

内装工事はすべて自分たちでとの計画でしたが棟梁の高梨さんが階段は素人には無理ではないのと工事を引き受けていただいた。

階段の壁や手摺の工事は自分でやることとして難しい階段工事だけ

お願いした。２階家は階段の良し悪しで決まるよと見学に来た新清ハイツの彼女。

夏の天井貼りは暑いのと上を向いての作業で一日終わるとグッタリと疲れる。夜のビールが旨い。

９月に入って涼しくなった頃娘の由梨ちゃんが手伝いに来た。中島さんもまた来てくれて押入れ工事。トイレも押入れも階段も造作は結構時間が掛かる。

天井が終わったので窓枠工事、ドアの取付工事に入る。２～３のドアを除いて川崎さんや高梨さんから提供いただいた中古ドアを利用する。ペンキ塗りはかみさんの仕事。これが全部終わらなければ壁の仕上げ工事に入れない。



由梨ちゃん手伝い

押入れ工事の中島さん

ドアの取り付け作業

＜壁貼り作業－２００６年１０月＞

壁の下地は基本的に石膏ボードを貼るが絵画を展示する壁面は一番上に１５センチのコンパネ板を取り付けた。どこでも自由に絵画取り付け金具を打てるようにするためだ。そのため壁の下地作業は工数が掛かった。友達の伊藤さんにクロス貼りを教えていただくよう依頼。壁面は絵画作品を展示できるようにと天井を目いっぱい高くしたため壁が広い。クロスも２５０メートルを超えた。一番高いところは２９０センチある。そのクロス貼りテクニックを教えてもらった。一人でも作業できる方法だ。



石膏ボード貼り作業



パテで平面仕上げ



クロス貼りの伊藤さん

師匠の伊藤さんが帰ってから一人で作業。全部終わるのに１０日かかった。その間台風襲来で裏の落合川があやうく氾濫直前。いすみ線も浸水しストップ。でも実りの秋。庭の柿も色づき美味しくなった。



台風で氾濫直前の落合川



秋の紅葉

＜燻製炉試運転－２００６年１１月＞

１１月始に藤沢市と中国昆明市との友好都市締結２５周年で訪中があり、昆明市博物館での展覧会と忙しく作業が進まなかった。

涼しくなり中野先生より燻製炉の試運転の計画。サーモンの燻製をすることとした。５～６キロの



サーモンの漬け込み

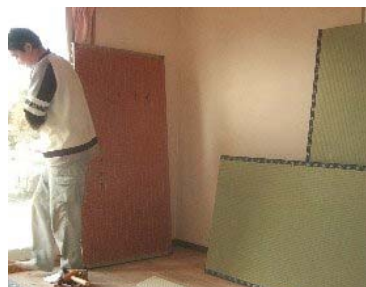


早朝から開始、夜に完成

サーモンを２本購入、胡椒といろんなハーブを加えた塩水に漬け込み一昼夜、一晩水切り乾燥させて早朝から燻製開始。１２時間で出来上がり。同時にチーズの燻製もした。こちらは６～７時間で出来上がる。本当に美味しい燻製サーモンでした。燻製炉は大成功。

＜床工事仕上げー２００７年１月＞

暮れには襖等建具を入れていただき、年明けからいよいよ最後の仕上げの床工事に入ります。



建具の取付

床フローリング

根本畳屋さん

床フローリングが完成すると床は全てバリアフリーにしましたので本当に仕上がったという感じになります。根本畳店さんから和室の畳を入れてもらいましたが新しい畳の色とにおい、良いものです。１階の和室は１畳の堀コタツにしました。これも断熱材を入れたり、市販のコタツを改造して１畳にしたりで工数が掛かります。

コタツは取り外し可能で長いすと板を載せればフラットな畳の部屋になるようにしました。

お隣の加藤さんからもうそう竹を分けてもらいコタツの中の足踏みにしました。

ロビーは手製の机を作り１０名が団欒できるように工夫です。



掘りコタツ工事

ロビー完成

＜玄関タイル工事ー２００７年２月＞

家の中の工事がほとんど終わり温かくなってきたので玄関内外のタイル貼り工事に入る。風呂工事のタイルが余っておりそれを使う。燗製炉工事のレンガも余っておりかみさんの希望で花壇をつくる。同時に駐車場、外回りのコンクリート打ちの準備を進める。



玄関内のタイル工事

玄関外のタイル工事

花壇のレンガ工事

＜物置基礎ー２００７年２月＞

宅地の奥に４．５畳の物置を作ることとし基礎工事を開始。

材木は廃材を探していたが手に入らず近くの材木店で安いものを売ってもらった。予算は１０万円内に設定。



物置基礎工事

物置ブロック工事

<コンクリート打ちー2007年3月>

駐車場、外回りのコンクリート打ちは一気に仕上げないとつなぎ部分がはがれるので国吉の松ばやさんへ依頼する。2～3日天気の良い日を選んで開始。作業員も4名依頼し生コンを9立米使用した。天気の良いはずが午後になってにわか雨。コンクリートに雨の後が残った。ちょうど良い滑り止めになった所もある。大きな影響が無くて助かった。



コンクリート打ち開始



コンクリート打ち工事中



雨の中駐車場コンクリート打ち

<翌日珊瑚石の工事>

コンクリート打ちの翌朝川崎さんから提供いただいた珊瑚礁の石を敷く工事を一人で開始。外でパーベキュー等団欒する部分に敷き詰める予定で少し低くコンクリート打ちしてもらっている。今日も天気は良いとの予報で安心していましたがまたまたにわか雨。また、夜半からは大雨の予報変更。工事は思った以上に難工事で雨は降るし夜11時まで掛かった。しばらく雨は上がっていたが朝方午前5時頃猛烈な雨音に飛び起き美ニーもシートを貼った。コンクリートはどうか固まっており滑り込みセーフ。



珊瑚礁の石を敷く



夜半まで工事が続く



翌日の状況

<物置建設ー2007年3月>

別荘のオープンをかみさんとの展覧会に合わせようと3月17日に設定。1ヶ月間の展覧会と毎週のイベントを計画。とにかく倉庫を建てて別荘内の不要荷物を入れる必要があります。

4. 5畳の物置と言っても1軒の家を建てるわけですから大変。いつもの伊藤さんに協力依頼を

したが多忙で無理。一人で建てる方法を模索。四方に杭打ちし垂木を巡らしてそれに柱を括り付け固定する方法で成功。筋交いを入れ屋根を垂木で止めるあたりからがっちりとしてきた。とにかく雨が入らない状況まで完成したので別荘の不要荷物を物置に移した。



物置の棟上



屋根工事

千葉いすみ美術倶楽部オープン記念イベント 第12回春彩展

＜春名康夫・春名三記子二人展＞

会期:2007年3月17日(土)～4月8日(日)
会場:千葉県いすみ市下原458-8(春名別荘)
電話:090-2216-1080

- 3月17日(土)～21日(水)
スモークロースハム他燻製作り大会
- 3月24日(土)～25日(日)
本場中国の水餃子作り大会
- 3月31日(土)～4月1日(日)
草もちつき大会
- 4月7日(土)～8日(日)
ファイナルバーベキュー大会

別荘の名称を「千葉いすみ美術倶楽部」とした。全室に絵画の展示を計画。絵画の活動拠点として活用を考えての命名となった。いよいよオープンイベントの開始。

＜スモークロースハム他燻製作り大会－2007年3月21日＞

今回も中野先生の登場。今度はロースハムの燻製です。ロースハムの場合は1週間前から下ごしらえが必要です。1キロのロース豚肉片にハーブ香辛料、胡椒、塩をまぶして冷蔵庫で寝かせます。燻製の前日2時間流水にさらして表面の塩分を減らします。その後一晚水分を取ります。さらしに巻いてたこ糸でしばり丸く形を整え準備完了です。今度は温燻ですのでカセットコンロが必要です。



前日ピザ炉の試運転



ロースハムの燻製中

1時間はチップを使わず乾燥。
55度に調整し桜チップに点火、
6時間燻製。魚はここで取出し
ロースハムは更に85度で2時間燻製します。



魚は勝浦の朝市で調達



ロースハムの燻製完成

＜本場中国の水餃子作り大会－2007年3月25日＞

お隣さんと中島さんの参加で水餃子作りパーティーを開催。あいにくの大雨の日曜日。室内のイベントで良かった。

中島さんは裏の土地にいっぱい土筆があり大喜びで土筆料理に挑戦。



手作り餃子



早速お隣の渡辺さんを誘っての試食会



1階和室で餃子パーティー

＜草もちつき大会ー２００７年４月１日＞

たぶろう会の仲間の比嘉さん達、村松さんを向えご近所の悠ちゃん渡辺さん、加藤さんとにぎやかに草もち大会をしました。もち米は岡山からのお祝い。蓬はお隣さんにたくさんあります。



蓬摘みの大槻さんと鈴木さん



近所の悠ちゃんも頑張る



台所で比嘉さん達

＜ファイナルバーベキュー大会ー２００７年４月８日＞

今週はたぶろう会の男性陣が集まりファイナルバーベキュー大会を行いました。１日前から参加の澤田さんはスケッチの後帰宅。替わりに川崎さんが合流。伊藤さん、広川さん、根津さんに加えてご近所の方々４名が加わりになぎやかなバーベキュー大会でした。中の先生と作った炉はすでにありましたが足りないなと新たにブロックを積んでバーベキュー専用の炉も作成。焼きソバも美味しくできた。



バーベキュー中



焼きソバ作りの広川さん



たぶろう会の面々

＜５月連休は親戚家族でー２００７年４月２９日＞

イベントの合間に物置の工事も完成。雨水を工事で使用のタンクに受ける設備も付けて草木の水遣りに利用する。５月連休は親戚、家族が集合しバーベキューを楽しんだ。



物置完成



親戚、家族でバーベキュー



庭の蔭もいっぱい

茗荷、三つ葉もとれます。今年も空き地にさつま芋を植えてきました。お楽しみに是非来てください。 完